

【基本構想時の方針】

スポーツ施設利用者の利便性や
快適性の向上につながる園地の整備

地域住民の日常的な利用促進
につながる園地の整備

【基本計画の方針】

1. スポーツ公園に新たな「遊び」「スポーツ」の拠点を整備

- 乳幼児～幼児(6歳くらい)が安全に遊べるインクルーシブ遊具広場を整備
- スポーツウォール、バスケットコートなど新たなスポーツ施設の追加
- 多様な年齢層・スポーツレベルに対応した段階的なスポーツ体験の創出
(遊具広場 → スポーツ広場 → 既存スポーツ施設へステップアップ)

2. 地域住民・スポーツ施設利用者の利便性・快適性の向上

- 快適な公衆トイレの整備、遊具広場内の園路をバリアフリー化
- ウォーキング等利用者の休憩拠点として休憩広場を整備
- 保護者や地域住民が快適に憩える環境の整備(シェルターや木陰ベンチ)
- 老朽化した設備(誘導サイン・ベンチなど)の更新

全体計画図

資料3



休憩広場

- ・シェルターへのスロープの整備
- ・ベンチの更新

遊具広場

- ・遊具(一部インクルーシブ)の更新
- ・トイレのバリアフリー化(別途検討)
- ・ベンチ、シェルターの更新
- ・園路の整備

スポーツ広場

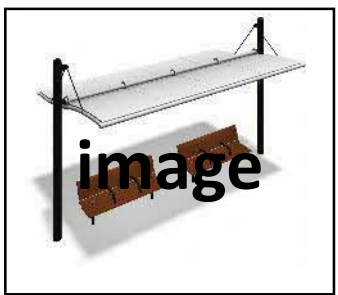
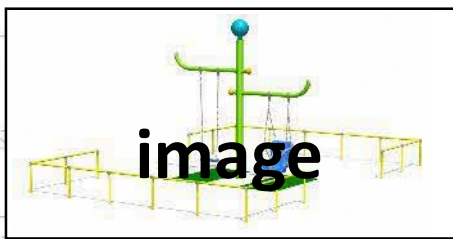
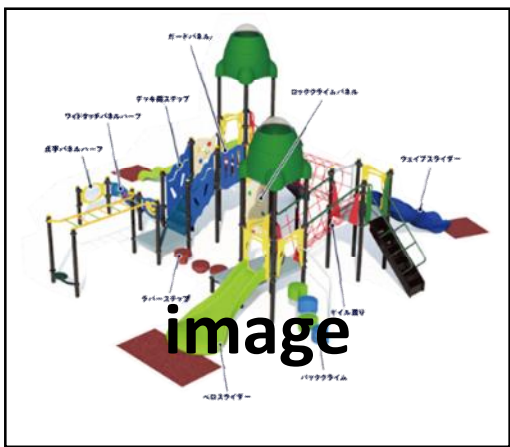
- ・バスケットの整備
- ・スポーツウォールの整備
- ・ベンチの更新

全体

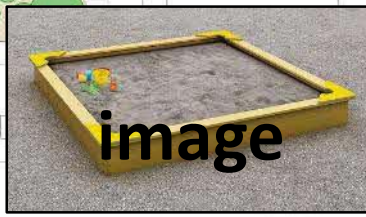
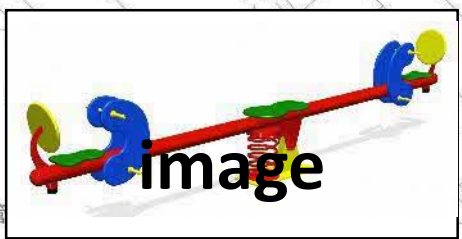
- ・植栽管理
- ・サイン盤の更新

※将来的には水道管・園路の更新を予定

遊具広場 整備計画図



- 【整備の考え】**
- ・西側はフリースペース
⇒ボール遊びや小規模イベント等で利用
 - ・東側は遊具を集約配置
⇒見守りやすく、安全性が高い
⇒障がいの有無に関わらず誰もが遊べる
 - ・南側は利便施設エリア
⇒公園入口や駐車場に近い
⇒園路・トイレのバリアフリー化
 - ・日差しを遮る
⇒日陰のベンチ、シェルターを多数配置



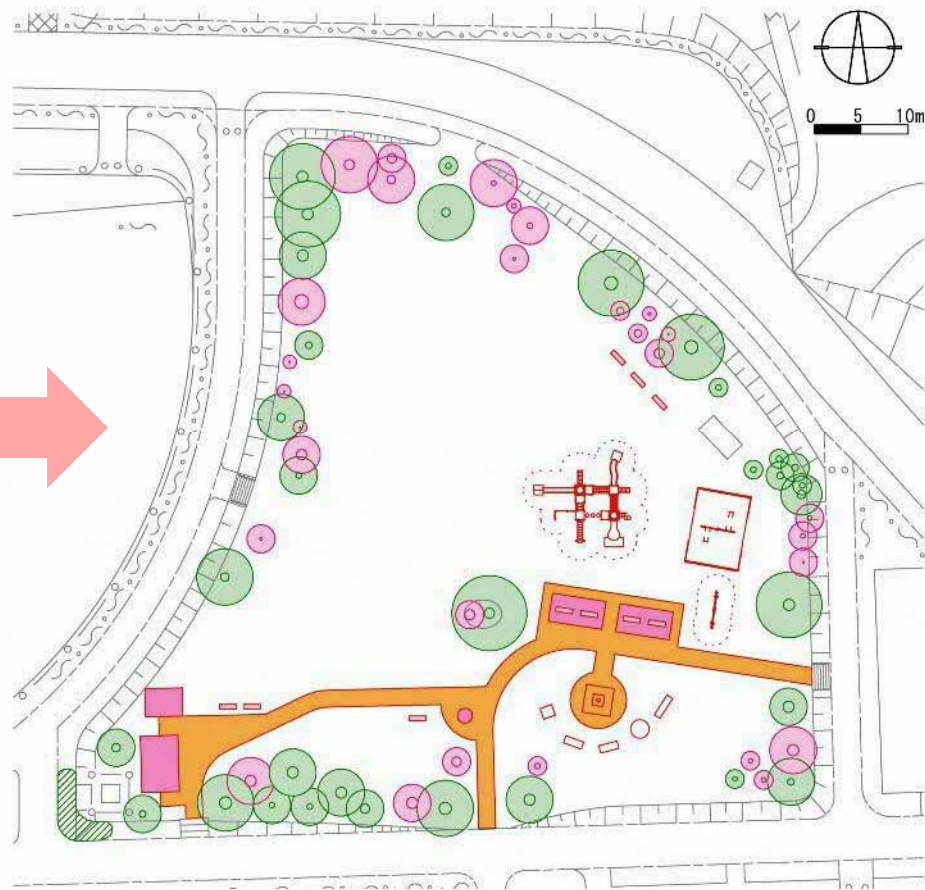
※写真や画像は遊具や施設の規模イメージであり、遊具や施設の詳細な選定などは実施設計時に検討します。






遊具広場 植栽整備計画

【現況】



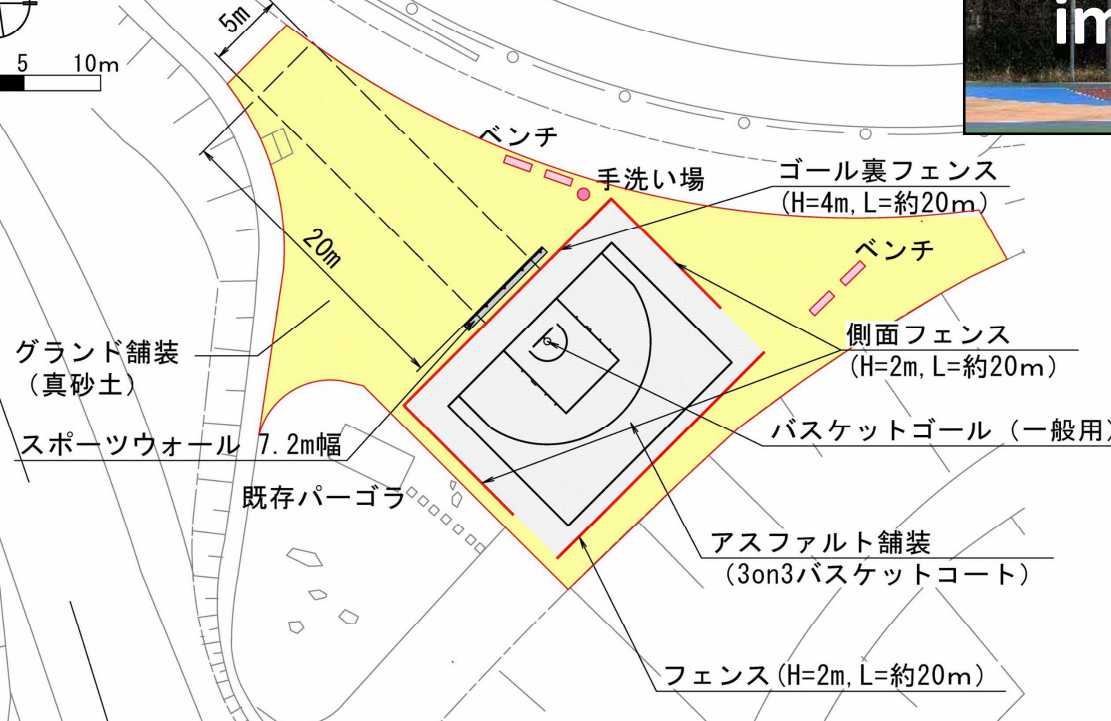
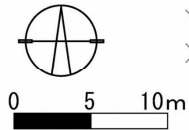
【整備計画】



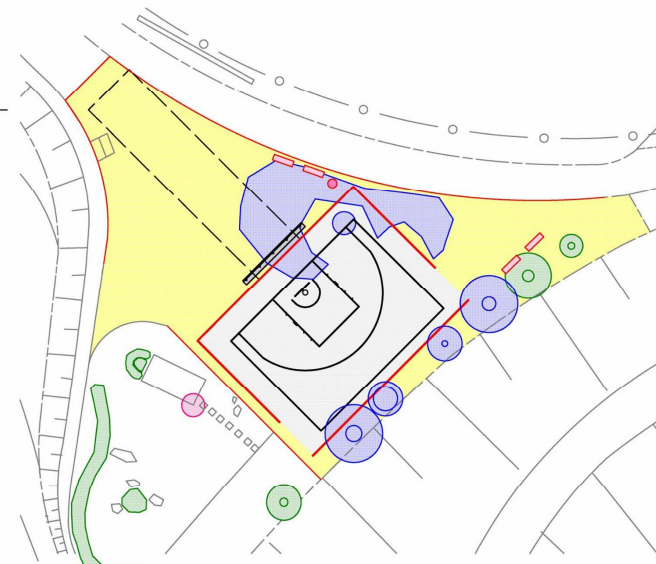
凡例	区分	整備方針
 	撤去	整備の支障となる高木。低木は撤去が基本。
	要調整	視距を阻害したり密集する樹木。監視しながら適宜整備。
 	残置	木陰や記念樹など。低木は変電設備への近接を防止するもののみ残置。

-  高木
-  低木

スポーツ広場 整備計画図



スポーツ広場 植栽整備計画



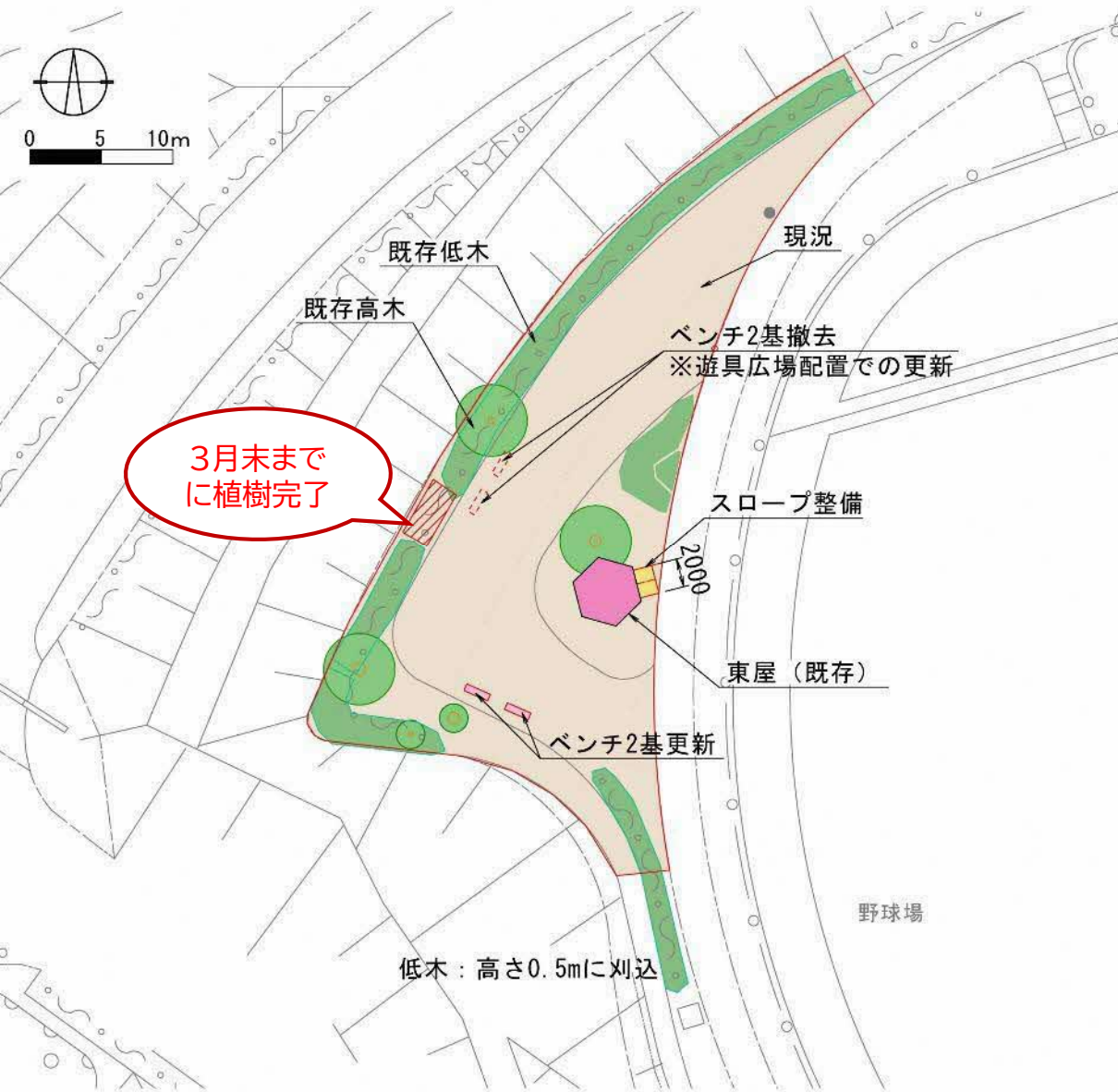
【整備の考え】

- ・バスケットボール半面コート、スポーツウォールの整備
⇒地元住民、公園利用者、宍道幼保園、宍道小学校、来待小学校、宍道中学校アンケートや公園協議会ワーキング・グループの検討を踏まえ(回答数357)
- ・スポーツ施設にあわせた環境整備
⇒ベンチ等休憩施設や防球設備、バスケットコートの舗装など
- ・古くなったアスレチック遊具の撤去

凡例	区分	整備方針
	撤去植栽 (高木・低木)	整備の支障。
	要調整	パーゴラの藤。
	残置	整備範囲外の植栽。

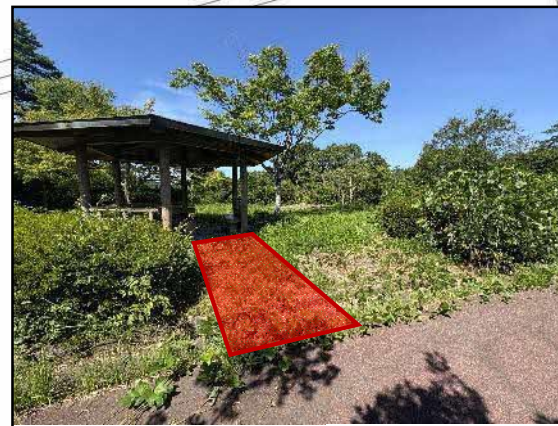
※写真や画像は遊具や施設の規模イメージであり、遊具や施設の詳細な選定などは実施設計時に検討します。

休憩広場 整備計画図



【整備の考え】

- ・既存東屋へのスロープを整備
- ・老朽化したベンチの更新
- ・植栽管理による利便性向上



スロープ整備イメージ



既存ベンチ(腐朽)

公園サイン 整備計画図

【整備の考え】

・整備にあわせた更新、老朽化による更新

整備イメージ
(案内サイン・利用案内板)

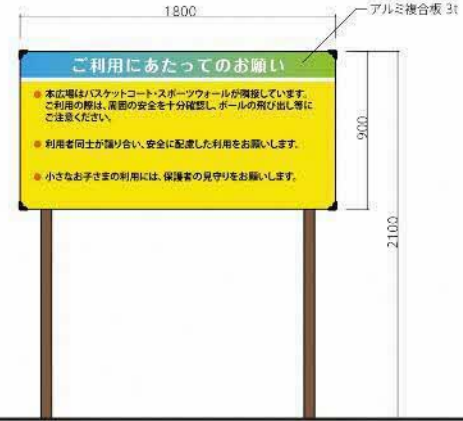
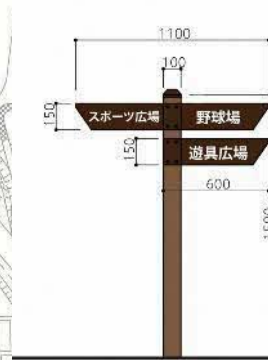
案内サイン④



案内サイン③



公園案内板



撤去・更新

撤去・更新

盤面更新

撤去・更新

撤去・位置変更し新設
(アスレチック案内板
⇒ スポーツ広場案内板)

案内サイン①



アスレチック案内板



案内サイン②



撤去

※画像はイメージであり、詳細なサイン・盤面は実施設計時に検討します。